

森林病虫害等防除事業

松くい虫発生予察事業（執行委任：環境森林部森林保全室）

福本浩士

2011年4月18日に志摩市大王町波切、同月21日に四日市市桜町の山林から、マツノマダラカミキリの寄生木を採取し、林業研究所構内の網室に搬入した。採取林分の概況は表-1のとおりである。マツノマダラカミキリ幼虫の生育状況を把握するため、割材調査を成虫が脱出するまで、成虫の脱出消長調査を7月中旬まで実施した。その結果は表-2のとおりである。

また、カシノナガキクイムシによる森林被害について、環境森林部森林保全室、各農林（水産）商工環境事務所と協力して被害分布調査を実施した。

表-1 採取林分の概況

| 場 所 | 標高 (m) | 方位 | 樹種 | 林齢 (年生) | 成立本数 (本/ha) |
|----------|--------|----|------|---------|-------------|
| 四日市市桜町 | 200 | — | アカマツ | 17 | 1600 |
| 志摩市大王町波切 | 20 | — | アカマツ | 30 | 1250 |

表-2 マツノマダラカミキリの発育状況と脱出状況

| 調査地 | 蛹化初認 | 50%蛹化 | 脱出初認 | 5%脱出 | 10%脱出 | 50%脱出 | 脱出終了日 |
|------|------|-------|------|------|-------|-------|-------|
| 四日市市 | 5/25 | — | 5/31 | 6/13 | 6/14 | 6/28 | 7/20 |
| 志摩市 | 5/25 | 5/25 | 6/13 | 6/20 | 6/21 | 6/28 | 7/19 |

脱出成虫数 菰野町63頭、志摩市：131頭